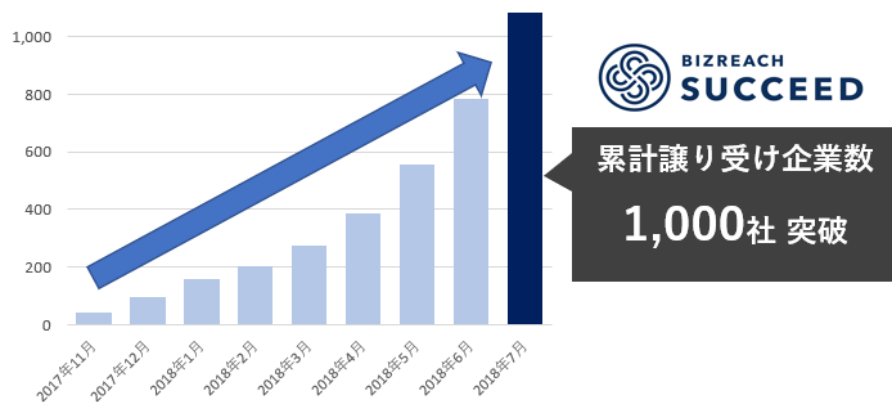


2018年8月8日
株式会社ビズリーチ

事業承継 M&A プラットフォーム 「ビズリーチ・サクシード」 譲り受け企業数 1,000 社を突破

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：南 壮一郎）は、事業承継 M&A プラットフォーム「ビズリーチ・サクシード」に登録した累計譲り受け企業数が正式ローンチから約 8 カ月で 1,000 社を突破したことをお知らせいたします。



株式会社レコフデータの調査によると、日本企業が関連する 2017 年の M&A 件数は前年比 15% 増の 3,050 件と過去最多で^{*1}、経営戦略として M&A を活用する企業が増加していることがうかがえます。

「ビズリーチ・サクシード」は、2017 年 11 月下旬のローンチ以降、上場企業から地方の中小企業まで、日本全国の譲り受け企業にご利用いただいています。また、譲り受け企業の業種は製造業、サービス業、IT 企業などと多岐にわたっており、M&A の成約も出ています。

「ビズリーチ・サクシード」は、今後も経営者に事業承継の選択肢を早期から提供することで、中小企業の廃業を阻止し、日本経済の活性化を目指します。

^{*1} マールオンライン「2017 年の M&A 回顧」(<https://www.marr.jp/marr/marr201802/entry/7805>)

■事業承継 M&A プラットフォーム「ビズリーチ・サクシード」について

「ビズリーチ・サクシード」は、株式・事業の譲渡を検討している経営者（以下、譲渡企業）と、譲り受けを検討している企業（以下、譲り受け企業）をつなぐオンラインプラットフォームです。譲渡企業は、「ビズリーチ・サクシード」に、会社や事業の概要を匿名で登録でき、譲り受け企業は、その情報を検索して関



「ビズリーチ・サクシード」トップページ画像

PRESS RELEASE

覧できます。これにより、譲渡企業は経営の選択肢の一つとして事業承継 M&A を早期から検討できるため、経営者の選択肢が広がります。

譲渡企業は、登録から案件成約時まで、本プラットフォームの利用料は無料です。そのため、コストを気にせず安心して利用できます。また、譲渡企業から相談を受けた M&A 仲介会社や金融機関等も、同様に本プラットフォームを無料で利用できます。

また、譲り受け企業は興味をもった譲渡企業へ直接アプローチできるため、譲渡企業にとっては、潜在的な資本提携先の存在や、自社の市場価値を把握するきっかけになります。2017 年 11 月にサービスを開始し、2018 年 8 月現在、掲載中の譲渡案件数は 650 件以上であり、事業承継 M&A プラットフォームにおいて日本最大級の案件数となっています（累計譲渡案件数は 1,100 件以上）。